

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 28 年 1 月 7 日 (2016.1.7)

【公開番号】特開 2014-107826 (P2014-107826A)
 【公開日】平成 26 年 6 月 9 日 (2014.6.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-030
 【出願番号】特願 2012-261490 (P2012-261490)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/222 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 5/222 Z

H 0 4 N 5/225 F

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 11 月 16 日 (2015.11.16)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 4 4
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【 0 0 4 4 】

その後、プロジェクター 3 は、タイムスタンプに基づき、変換後の映像信号および音声信号を同期して出力する (S 3 0 および S 3 1)。すなわち、タイムスタンプの無視を有効とする制御パラメータを受信していないので、デフォルトの設定の同期出力により、映像信号および音声信号を出力する。これにより本再生処理を終了する。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 4 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【 0 0 4 6 】

また、「拡声モード」に切り替えられている場合に、音声処理に関する制御パラメータ (エコーキャンセルを有効とする制御パラメータおよび音量調整 / 音域調整に関する制御パラメータ) を送信することで、拡声使用時に、音声処理 (エコーキャンセル、音量調整および音域調整) を行わせることができる。そのため、拡声使用時ならではの問題 (例えばハウリング等) や要望に適切に対応することができる。